

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果概要と樽町中学校の今後の取組について

1. 調査結果概要

令和4年4月19日、中学3年生を対象に令和4年度全国学力・学習状況調査が実施されました。

●実施教科「国語」「数学」の平均正答率（％）

	樽町中学校	神奈川県（公立）	全国（公立）
国語	72.0	69.0	69.0
数学	54.0	53.0	51.4

教科の領域別の調査結果については、国語の「読むこと」、「書くこと」の領域で全国の平均正答率を上回っています。

数学においては、「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の領域で全国の平均正答率を上回りました。

2. 調査結果をもとにした今後の取組

※（ ）は全国平均

（1） 国語

【成果】

- ・国語「話すこと・聞くこと」の平均正答率…**67.3%**（63.9%）
- ・国語「書くこと」の平均正答率…**51.8%**（46.5%）
- ・国語の授業の内容はよく分かりますか…**89.2%**（81.2%）

【課題】

- ・国語「我が国の言語文化に関する事項」の平均正答率…**37.0%**（39.4%）
- ・国語の勉強は大切だと思いますか…**92.4%**（93.2%）
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか…**86.2%**（89.7%）

【今後の取組】

国語においては、「話す・聞く能力」を高めていくために、授業の中でスピーチや話し合いの活動の機会を増やし、自分の考えを相手にうまく伝える力や、他者の考えをしっかりと聞いて理解する力を高めていきたい。

（2） 数学

【成果】

- ・数学「知識・技能」の平均正答率…**62.6%**（59.9%）
- ・数学「思考・判断・表現」の平均正答率…**38.6%**（36.2%）
- ・数学の授業の内容はよく分かりますか…**88.8%**（76.2%）
- ・数学の勉強は好きですか…**71.0%**（58.1%）

【課題】

- ・数学「自然数を素数の積で表すことができる」の平均正答率…**51.1%**（52.2%）
- ・数学「簡単な連立二元一次方程式を解くことができる」の平均正答率…**73.6%**（74.5%）

【今後の取組】

数学においては、しっかり教え、しっかり引き出す授業を行っていきたい。そのために、新しい単元に入る際には単なる暗記とならないよう公式や定理の証明に重点を置くことで、より深い学びを継続していき、生徒の理解を定着させていきたい。

（3） 生徒質問紙

「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を活用した」「学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を活用した」という項目では、いずれも全国平均よりも当てはまる割合が低く、今年度の状況の中で機会が少ないこともあったが、今後、日々の活動の中で生徒がICT機器を活用する機会を増やしていきたい。